

特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2022年4月15日

枚方市長 殿

大阪府枚方市

環境指

48-3

第 号

提出者

住 所 大阪府枚方市中宮大池3丁目1番1号

氏 名 共英製鋼 株式会社 枚方事業所 事業所長 川井 健司

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 072-849-3221

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第11項の規定に基づき、2021年度の特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	共英製鋼 株式会社 枚方事業所
事業場の所在地	大阪府枚方市中宮大池3丁目1番1号
事業の種類	22 鉄鋼業
特別管理産業廃棄物処理計画における期間	2021年4月1日～2022年3月31日

特別管理産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	6384	全処理委託量	6384
自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	t
自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	6384
自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

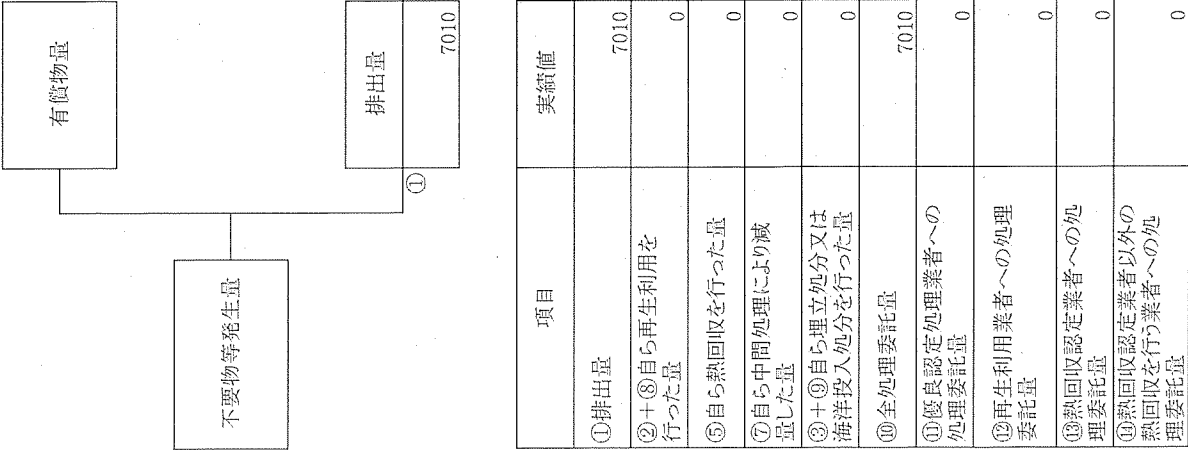
電子情報処理組織の使用に関する事項

特別管理産業廃棄物排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く)	前々年度 6,805t 前年度 6,034t
(電子情報処理組織の使用に関して実施した取組) 2013年8月より弊社は電子マニフェストを実施しているが、 今後も電子マニフェストを実施している処理委託業者へ委託していく。	
※事務処理欄	

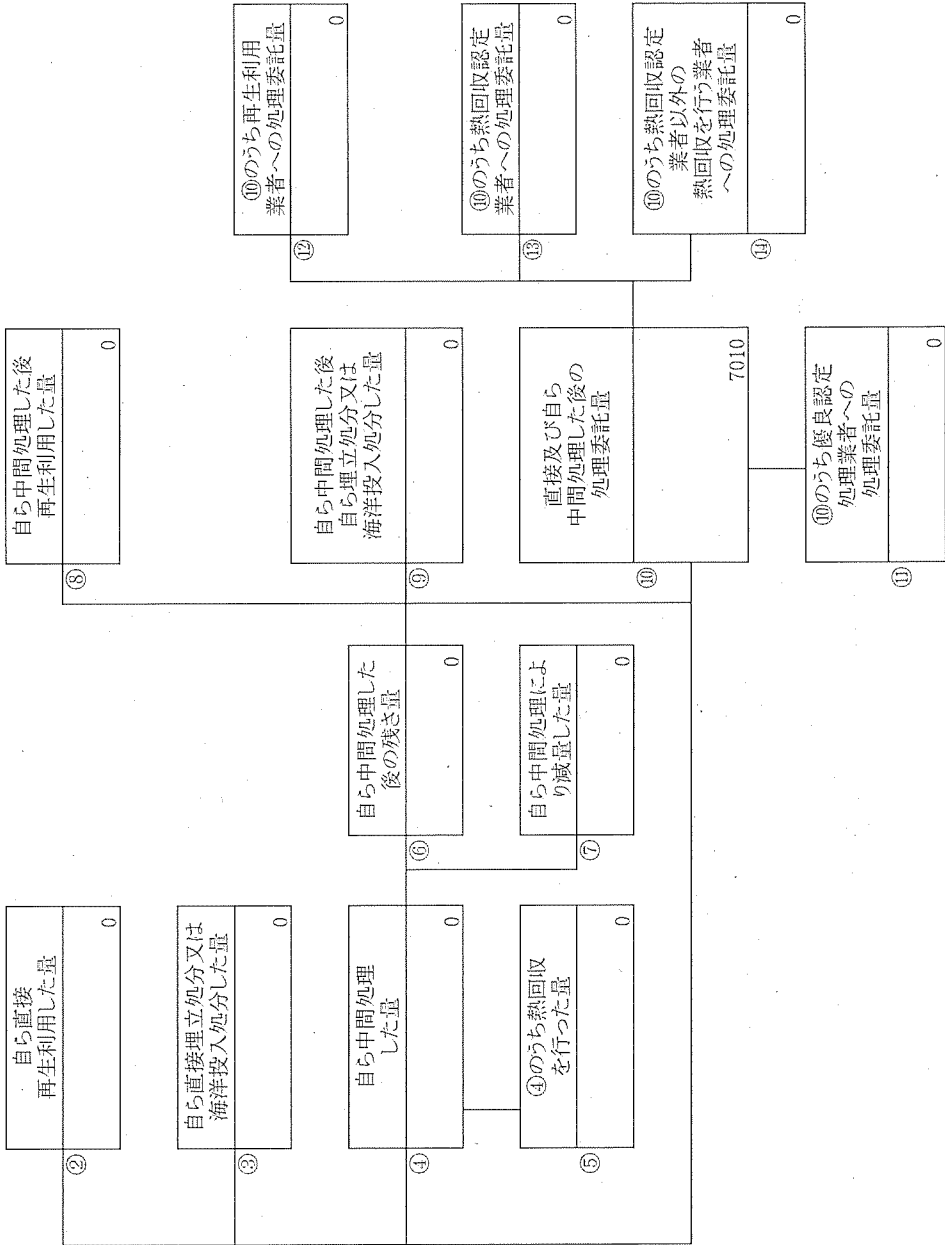
計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類：①ばいじん(有害)

)



項目	実績値
①排出量	7010
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	7010
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0



特 別 管 理 産 業 廃 棄 物 処 理 計 画 実 施 状 況 報 告 書 の 〔 別 紙 〕

提 出 者						
住 所	名 称	担当部署	担当者名	電話番号	FAX	電子メールアドレス
特別管理産業廃棄物を排出する事業場を総括的に管理する支店等の住所	特別管理産業廃棄物を排出する事業場を総括的に管理する支店等の名称	報告担当部署の名称	報告担当者の氏名	報告担当部署の電話番号	報告担当部署のFAX番号	報告担当部署の電子メールアドレス
大阪府枚方市中宮大池3丁目1番1号	共英製鋼株式会社 枚方事業所	製造部 製鋼課	小川 卓也	072-849-3221	072-849-3235	togawa@kyneisteel.co.jp

特別産業廃棄物の種類		計 画 の 実 施 状 況													(⑩＝①-②-③-④+⑥-⑧-⑨＝⑫+⑬+⑭+⑮+⑯)					②+⑧ 自ら再生利用 を行った量(t)	③+⑨ 自ら埋立処分又は海 洋投入処分を行った量(t)
		①排出量 (t)	②自ら直接 再生利用した量 (t)	③自己直接埋立 処分又は海洋投 入処分した量(t)	④自ら中間処理した量 (t)	⑤④のうち 熱回収を行った量 (t)	⑥自ら中間処理 した後の残さ量 (t)	⑦自ら中間処理 により減量した量 (t)	⑧自ら中間処理 した後再生利用 した量 (t)	⑨自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は海 洋投入処分した量(t)	⑩直接及び自ら 自己処理した後の 処理委託量 (t)	委 託 先 に よ る 区 分					⑪優良認定処理業者 への処理委託量(t)				
												⑫再生利用業者への 処理委託量(t)	⑬熱回収認定業者 への処理委託量(t)	⑭熱回収認定業者以外の 熱回収業者への処理委託量(t)	⑮その他の中間処理 委託量(t)	⑯埋立処分委託量(t)					
コード	名 称											⑩の量のうち、処理業者へ の再生利用委託量(⑬、⑭ を除く)	⑩の量のうち、認定熱回 収施設設置者である処 理業者への焼却処理委 託量	⑩の量のうち、認定熱回収施設設置者 以外の熱回収を行っている処理業者へ の焼却処理委託量	⑩の量のうち、委託して破 砕等の中間処理した量 (⑫～⑮を除く)	⑩の量のうち、直接 委託して埋立て最終 処分した量	⑩の量のうち、優良認 定処理業者への委託処 理量	②の量と⑧の量を合 計したもの(自動計 算)	③の量と⑨の量を合 計したもの(自動計 算)		
コード 参照	特別管理産業廃棄物の種類	発生した特別産業廃 棄物の種類ごとの量	①の量のうち、中間 処理をせず直接自ら 再生利用した量	①の量のうち、中間処理 をせず自ら埋立処分又 は海洋投入処分した量	①の量のうち、自ら中 間処理した産業廃棄物 の当該中間処理前の 量	④の量のうち熱 回収を行った量	④の量から⑥の 量を差し引いた 量	⑥の量のうち、自ら 利用し、又は他人 に売却した量	⑥の量のうち、自ら埋 立処分及び海洋投入処 分した量	中間処理及び最終処分 を委託した量											
7429	①ばいじん(有害)	7,010						0		7,010								0	0		
	②							0		0								0	0		
	③							0		0								0	0		
	④							0		0								0	0		
	⑤							0		0								0	0		
	⑥							0		0								0	0		
	⑦							0		0								0	0		
	⑧							0		0								0	0		
	⑨							0		0								0	0		
	⑩							0		0								0	0		
	⑪							0		0								0	0		
	⑫							0		0								0	0		
	⑬							0		0								0	0		
	⑭							0		0								0	0		
	⑮							0		0								0	0		
	⑯							0		0								0	0		
	⑰							0		0								0	0		
	⑱							0		0								0	0		
	⑲							0		0								0	0		
	⑳							0		0								0	0		
合計		7,010	0	0	0	0	0	0	0	0	7,010	0	0	0	0	0	0	0	0		

(注1)トン未満は原則として四捨五入。ただし、数字が有効であれば小数点以下3桁まで記載は可。
(注2)上記の産業廃棄物の種類以外の排出実績があった場合は、必要に応じ、直接追加入力するとともに、第2面も追加してください。